

豊田市のプライド

—市債権の徴収一元化と官民連携による未収債権の削減—

令和4年10月24日

愛知県 豊田市



SDGs

未来都市

とよた



未収債権額

732億

増加



生活困窮者 新規相談

3倍

自治体の基本



住民福祉の増進を図ること（地方自治法第1条の2）



歳入確保

福祉的
な配慮





軽自動車税
99,647人



国民健康保険税
46,172人



固定資産税
152,706人



市県民税
230,430人



介護保険料
101,342人



後期高齢者医療保険料
51,154人



市営住宅使用料
1,830人

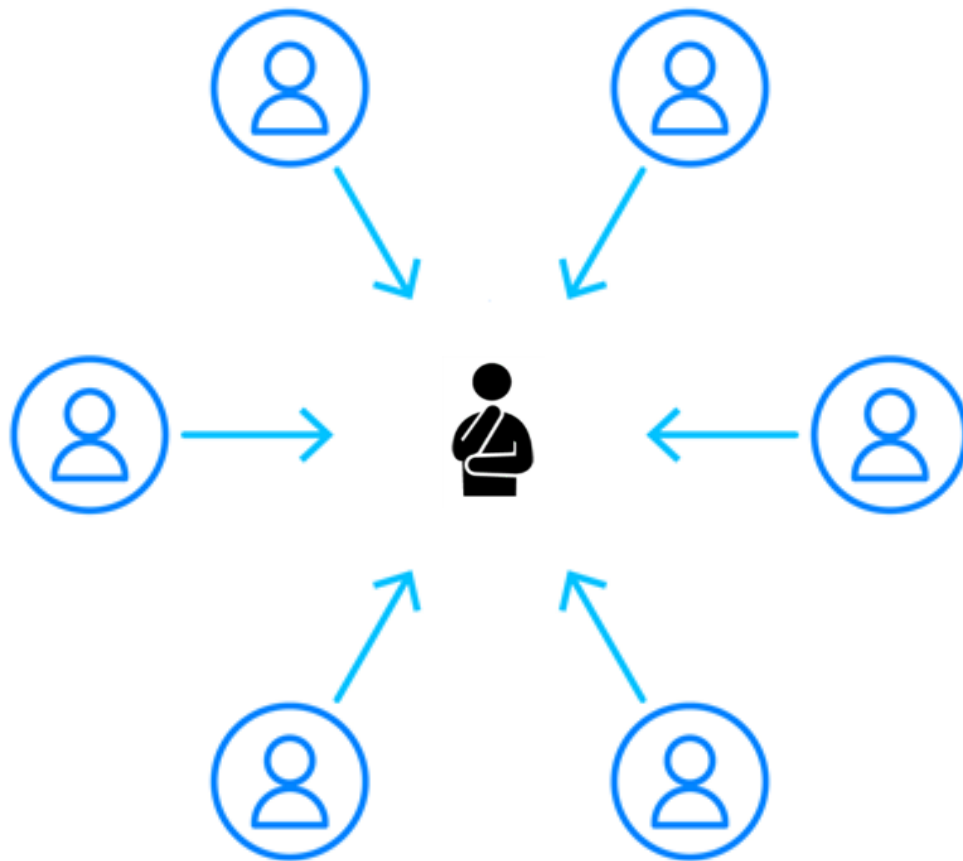


保育料
12,526人



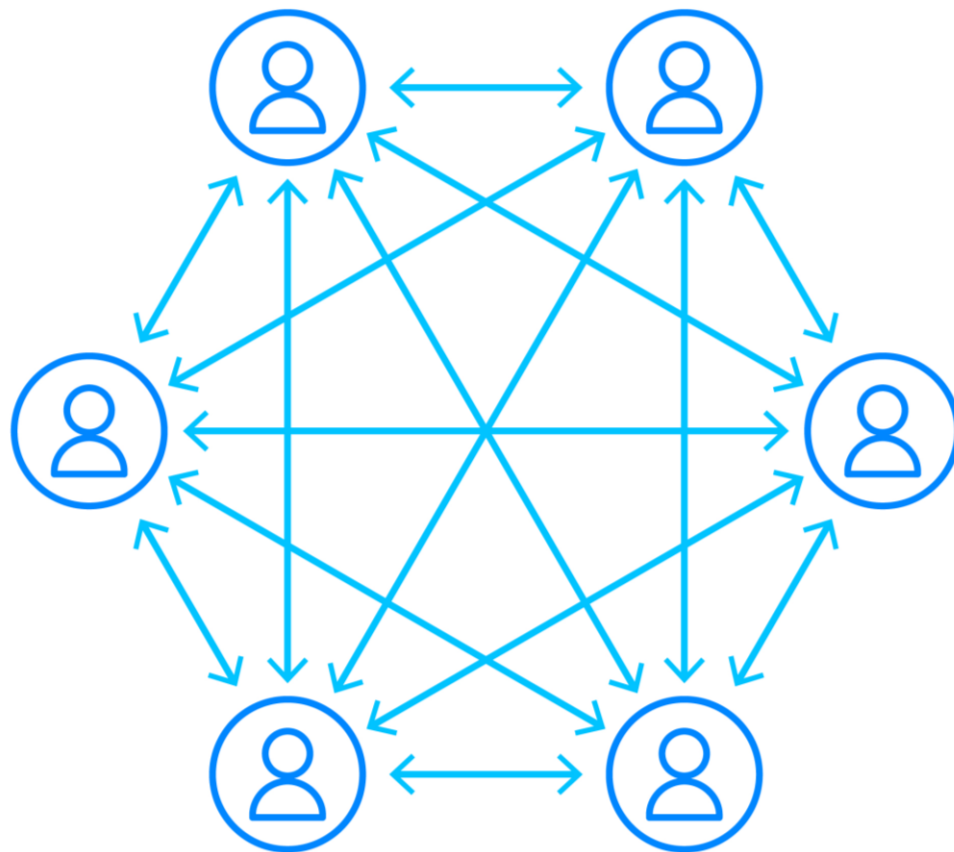
学校給食費
38,174人

注：図は、豊田市が有する債権の一例を示したもの



バラバラ
BALABALA

債権ごとに異なる部署がバラバラに債権回収業務
を行っている

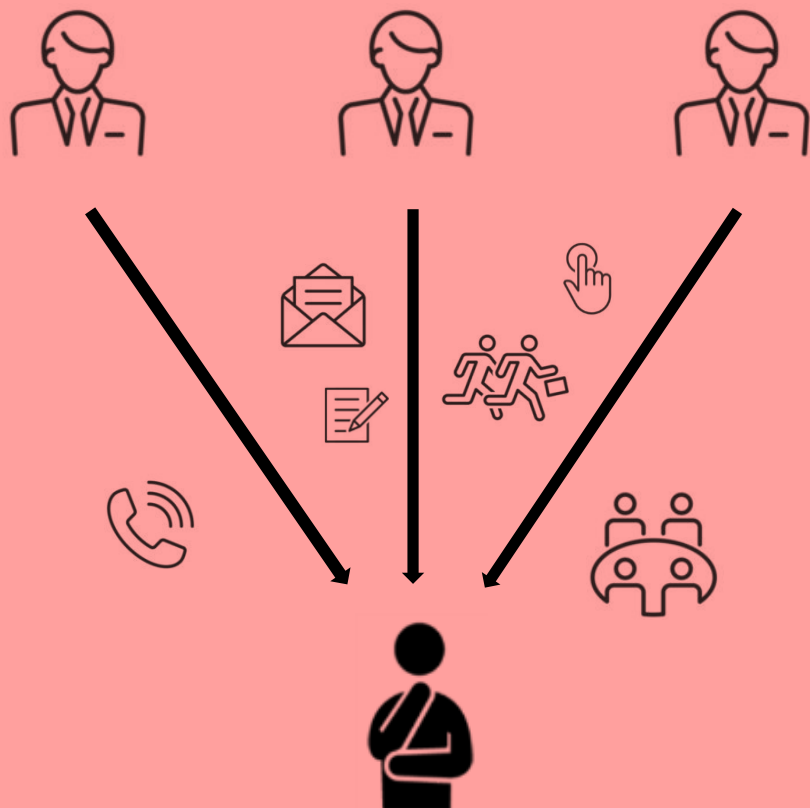


取り合い
TORIAI

債権を所管する各部署が、頑張れば頑張るほど、
同じ市役所内で債権の取り合い

2015年度

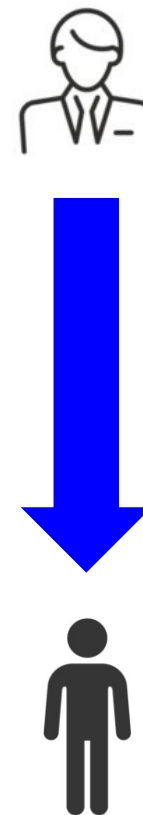
Before



各部署から催告の電話や通知が何通も届き、どこにどれだけ滞納しているのか分からない状況


2016年度

After

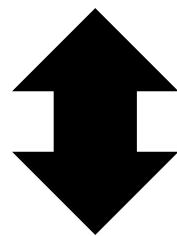


催告の電話や通知、相談窓口は一本化。
公平・公正な対応を実施



債権の分類		納期到来	督促	催告	納付相談	自力執行権がある債権	
						財産調査	滞納処分
自力執行権		滞納発生	公務員	自力執行権がない債権		訴訟	強制執行
				公務員が自ら実施すべきもの		民間委託が可能なもの 	
あり	市税・ 社会保険料等	●				公務員が自ら実施すべきもの	
なし	その他の債権						

※「自力執行権」とは、市が滞納処分の手続きをとって滞納者の財産を差し押さえて換価し、強制的に徴収することができる債権（**裁判所の手続き不要**）



連携



自治体支援弁護士プロジェクトチーム

福祉債権グループ°



子ども債権グループ°

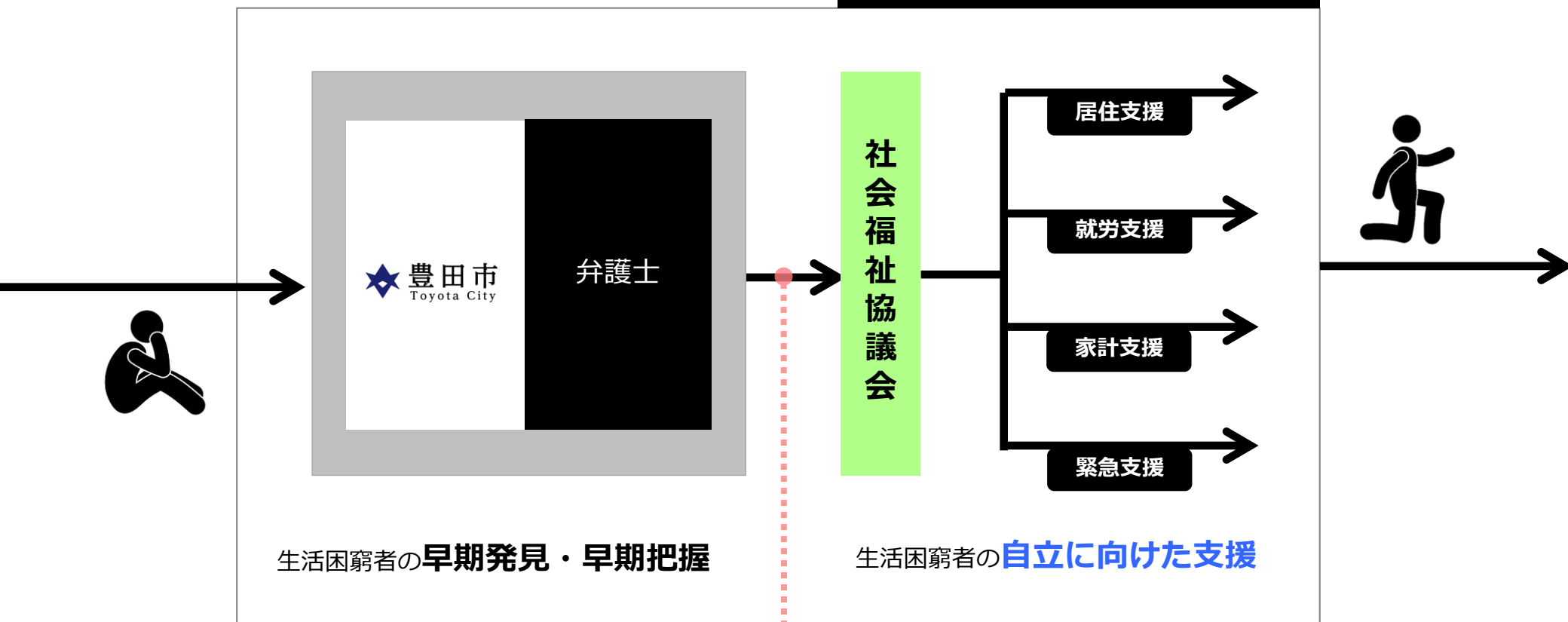


国保債権グループ°



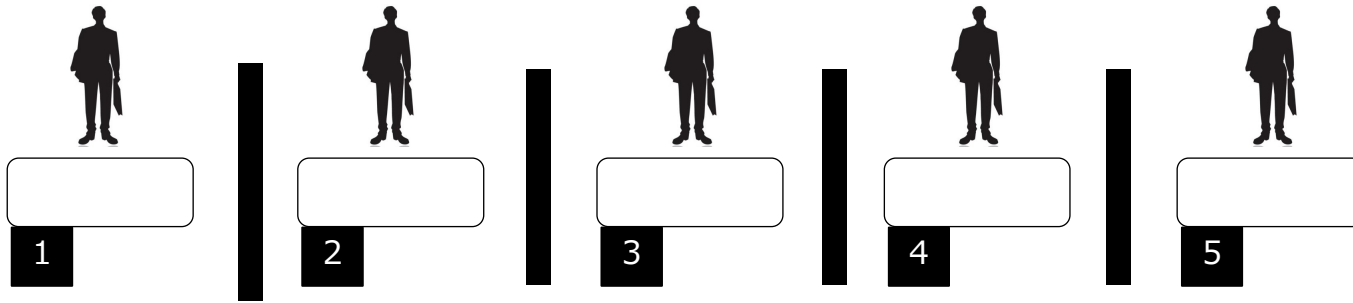


福祉部門との連携



納付相談会
(福祉部門へのつなぎ)

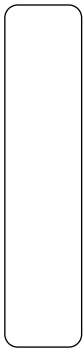
弁護士相談ブース



生活困窮者の**発見**
福祉部門への**誘導**

生活困窮者の**自立**
に向けた**支援**

受付



出口

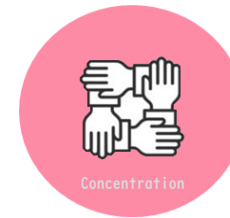
1



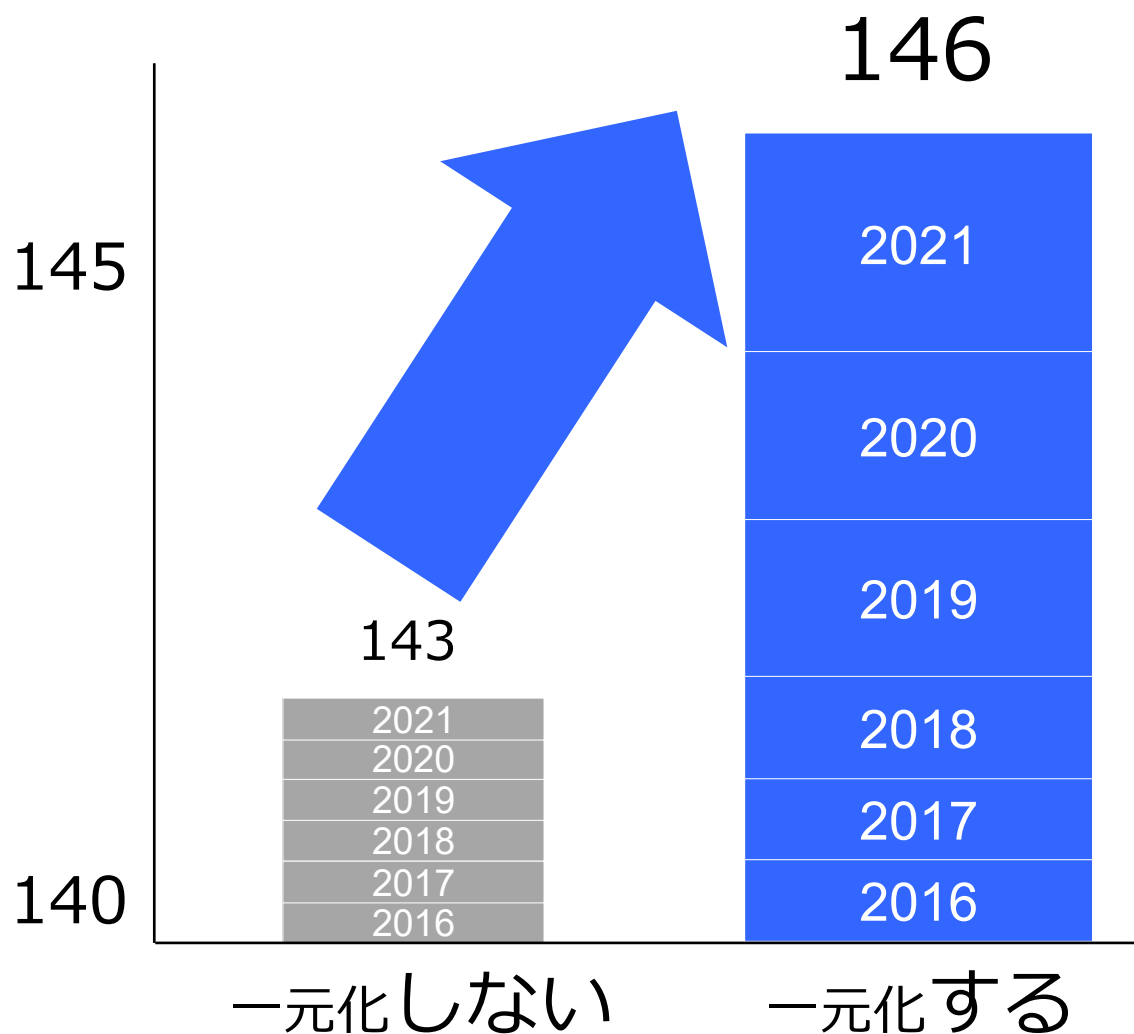
2



福祉
相談
ブース



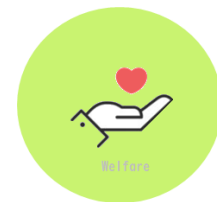
億円



6年間で

3億増

生活困窮者の**早期発見**
福祉部門と連携した**早期支援**

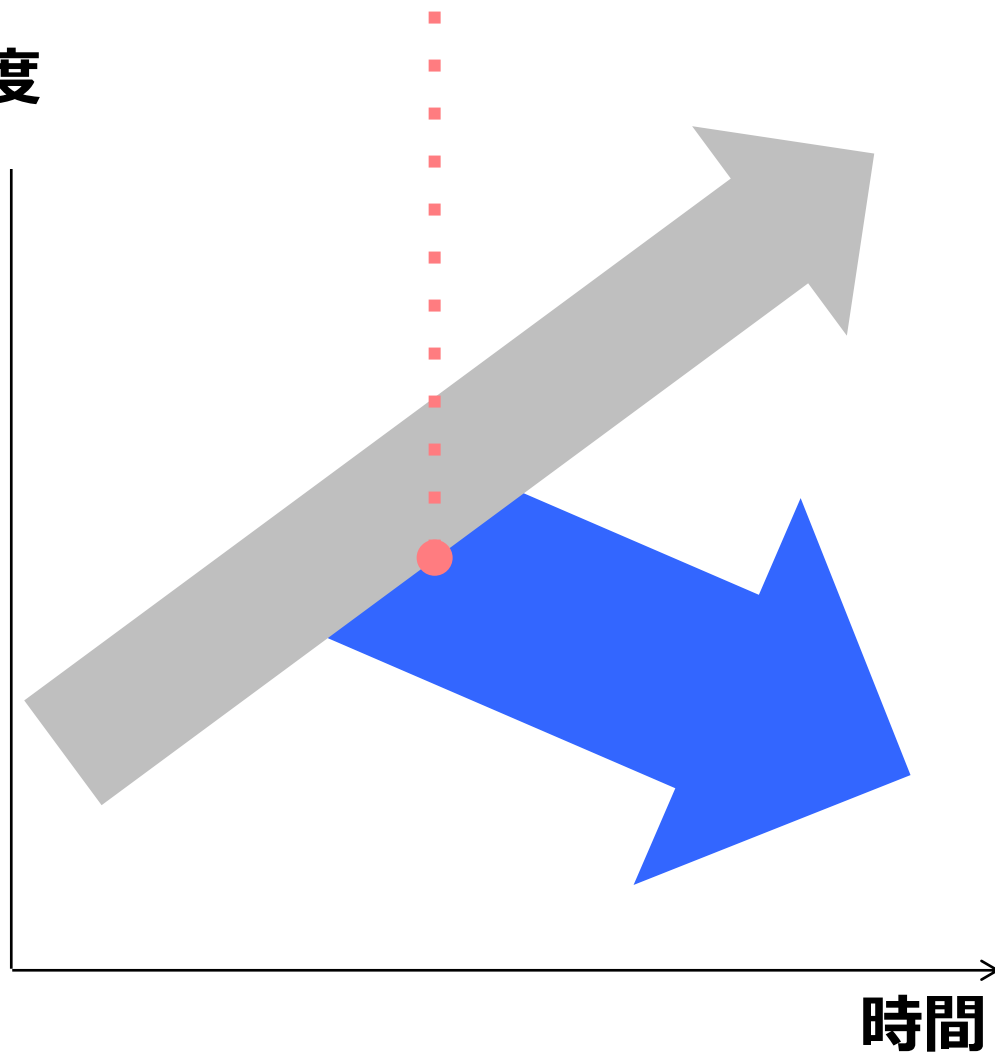


困窮度

高


中

低



生活再建

歳入 **増**
福祉コスト **減**

The background of the slide is a white flag with a blue Toyota City Pride logo in the center. The logo is a stylized, multi-pointed star or flower shape. The text "Pride of Toyota City" is overlaid on the logo in a black serif font.

Pride of Toyota City